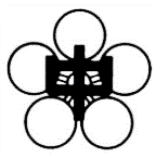


<校訓> 白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



輝く未来へ

教育目標 「自ら学び 創造する生徒」 「豊かな心で 思いやりのある生徒」 「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校

学校だより

令和7年度 第10号

令和8年2月20日

校長 松本 彰弘

言葉は毛布？それともナイフ？

暦の上では春を迎えましたが、まだ寒暖差の激しい日が続いていますね。インフルエンザも流行しています。手洗い、うがい、マスクの着用など感染防止に努めてください。来週は、学年末試験です。体調を整えて、勉強の成果を発揮できるように心がけましょう。

さて、現在開催されているミラノ・コルティナオリンピックでは、連日選手の活躍が報道されています。メダルを獲得した選手からも、惜しくも届かなかった選手からも、それぞれのオリンピックにかける思いが画面越しに伝わってきます。私たちが心打たれるのは、競技中の姿や結果だけでなく、選手たちの思いに触れるその瞬間にこそあるのではないのでしょうか。

しかし、その華々しい舞台の裏側で、極めて残念な事態が起きています。それは、SNS上での選手に対する「誹謗中傷」です。わずか一週間で数万件もの心ない投稿が寄せられたという報道もあります。日本だけでなく、世界各国でも同じ現象が起きているそうです。もはや世界中で見過ごすことのできない社会問題となっていると言えるでしょう。誹謗中傷をする人は、どのような思いでその行為をしているのでしょうか。自己満足のために他者を傷つけることは決して許されるべきことではありません。みなさんも同じ思いだと思います。

今回の事態はオリンピックだけに留まらず、我々の日常生活にも通じるものがあると思います。今までも何度かSNSの使い方、言葉の使い方についてみなさんに伝えてきましたが、この機会に改めて私たちが日々使っている「言葉」のあり方、つまり「言葉の功罪」について、考え直してほしいと思います。

言葉には二つの側面があります。一つは、人の心を温め、勇気づけ、立ち上がらせる「力」です。親や友達の一言で元気をもらえたという人も多いことでしょう。こうした言葉は、個人にとって有益だけでなく、人と人を結びつけ、社会をより良いものにする「功」の側面もっています。一方、言葉には「罪」の側面もあります。SNSで投げつけられる無責任な言葉だけでなく、相手の思いを考えずに発せられる言葉も、受け取る側にとっては深く、時に一生消えない傷となることがあります。軽い気持ちで発せられたものであっても、時として人の尊厳を奪い、最悪の場合、尊い命さえも脅かす凶器に変わるのです。

みなさんには、これまで以上に言葉に対する感覚を研ぎ澄ませてほしいと思います。それとともに、その言葉を発する心を耕してほしいと思います。簡単に言えば、「この言葉を受け止める相手はどのような気持ちになるだろう」という想像力を働かせてほしいということです。一度発せられた（投稿された）言葉は消すことができません。言葉にリセットボタンはないのです。それらの負の言葉は、発信者自身の人間性を歪めていくことを覚えておきましょう。

言葉は人の心を温める毛布にもなれば、人の心を傷つけるナイフにもなります。言葉の二つの側面を一人ひとりが自覚し、相手を思いやる「温かい言葉」が加賀中全体に溢れることを願っています。これを読み終えたら、身近な人の心を温める言葉を互いに発してみましょう。

ポカポカ陽気に恵まれました～8年生校外学習～

2月6日（金）に8年生の校外学習を行いました。コートがいらないくらいのポカポカ陽気に恵まれた8年生は、半年後の修学旅行に備え、都内を班行動しました。浅草寺境内、国立科学博物館、スカイツリーのいずれかのチェックポイントを通過し、自分たちで決めたテーマに則ったコースを作り、多少の時間のズレはあったものの、全班しっかり班行動をすることができました。浅草で江戸切子の体験学習をして伝統工芸に触れた班があったり、都内のいろいろな公園を歩いて違いを確かめた班があったり、それぞれしっかり学習できたと思います。行動途中で食べた昼食で、もっとも多くの班が食べたのは、もんじゃ焼きでした。

班で協力し合い、時間を意識した行動ができたことは大きな成果でした。その一方で、私物のスマホを持ってくるルール違反が目立ったことは課題です。実行委員会が立てたスローガンは「小さな一歩 大きな未来」でした。その中には、「9年生までにルールを守れる自分」となるというねらいがあったのですが、そのねらいが十分浸透していなかったようです。

半年後の修学旅行では、2日目と3日目に班行動が予定されています。今回よかったところはもっとよく、改めるべき所は改めて、実りあるものにしてくれることを期待します。

校外学習で印象に残ったこと

- ◇浅草は歴史を学べる場所でもあるし、楽しむこともできるという両方を兼ね備えた部分が印象的だった。
- ◇スカイツリーからきれいな景色が見られたこと。普段は見られない目線から街全体を見ることができて、迫力があつた。
- ◇明治神宮では都会の真ん中とは思えない静寂さや、森の木のよい香りなどに驚き感動しました。本殿の大きな鳥居もとても迫力があつてよかったです。リフレッシュできました。



＜マグロと背比べ＞



＜谷中のおせんべい屋さんにて＞ 術について見たことです。

- ◇初めて皇居を訪れ、その威厳・貴禄などに感動したことです。
- ◇深川江戸資料館で周りにスタッフさんが常について、知りたいことや興味のあることを聞くと教えてくれて、おもてなしの心を感じたこと。
- ◇谷中銀座で食べたメンチカツがとても美味しかった。
- ◇科学未来館に行き、日本の今と未来をつなげる様々な技術について見たことです。



＜スカイツリーにて＞



＜浅草寺で先生と一緒に＞



＜江戸切子のコップを作りました＞

みんなでダンスを踊りました

2月10日（火）に、東京都の「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」事業として、7年生と8年生がダンスの体験授業を受けました。講師は「woodpecker」というダンスユニットで、アジアダンス大会優勝などの数々の実績を挙げていたり、テレビの「世界の果てまでイッテQ!」に出演したりしている女性グループです。



授業ではまず woodpecker のみなさんのパフォーマンスの鑑賞をしました。キレッキレのダンスとはまさにこのことで、全身を使って休むことなく踊り続ける姿に魅了されました。その後は、ダンスの振り付けを一つ一つ教わりながら、全員でダンスを踊ることになりました。ボックスを踏んだり、ターンをしたり、ウェーブをしたり、最初はぎこちなかった動きが、だんだんスムーズになっていきました。そして「はいよろこんで」の曲の一部に合わせて、教わったダンスをしました。「1, 2, 3, ……」のカウントの声で踊るよりも、曲に合わせて踊る方が、生徒も生き生きと踊っていたように見えました。少しくらい間違えても、楽しく踊りきることの楽しさを感じ取ることができていました。自信を付けたところで、希望者が舞台上がって踊るコ



ーナーが設けられ、最後は教員も一緒になって舞台上で踊りました。たくさんの笑顔がはじけるまさに「笑顔と学びのプロジェクト」となりました。8年生は、現在5月の運動会に向けて体育の授業でダンスをしています。今回の学びが生かしたダンスを、三ヶ月後に披露してくれることを期待しています。

生徒会役員が花壇の整備をしました

2月14日（土）学校支援地域本部事業の一つとして、花壇に花を植えました。例年、生徒会役員とボランティアの生徒で行ったいましたが、インフルエンザの関係で多くの生徒の参加が叶わず、生徒会役員と学校支援地域本部コーディネーターのみなさんと教員有志で行いました。

花壇の真ん中には、生徒会役員の発案で「I ♥ KAGA」という花文字をつくりました。卒業生への感謝の思いと新入生を歓迎する思いが込められています。きれいに咲き誇ってくれることを願っています。



明日は都立高校一般入試の日です。9年生の約70名が受験します。努力をして身につけた実力を余すところなく発揮して、合格という金メダルを掴むことを祈っています。頑張れ!!

第5回コミュニティ・スクール委員会報告

2月10日（火）第5回（今年度最後の）コミュニティ・スクール委員会を行いました。今回は、12月に生徒と保護者に行った学校評価アンケートの結果と、学校が独自に行った自己評価の結果を基に熟議を行いました。熟議を通して、

- *学力の定着と向上、地域との連携については概ね良好である。
- *高校入試においては、都立推薦の合格率が5割、ESAT-Jでは約9割が上位2段階に入るといった高い成果を上げることができている。
- *コミュニティ・スクール委員会の活動が保護者に十分に認知されていないので、広報活動に力を入れる必要がある。
- *不登校生徒数は横ばいである。理由がまちまちなので、個別対応の継続が必要である。
- *教職員の働き方改革は引き続きの課題であり、若手教員が増加する一方、指導的立場の間層が手薄という構造的な課題が指摘できる。
- *学校側から保護者への丁寧な情報発信と協力要請を引き続き行うことが重要である。

といったことを確認し合いました。

また学校から、来年度より板橋区の教育ビジョンの変更を受け、学びのエリア（加賀中、金沢小、加賀小）のめざす子ども像を変更したことを報告しました。新しいめざす子ども像は、

喜びを力にして成長できる子ども

～「学ぶ喜び、成長する喜び、人とつながる喜び」を感じあえる学びのエリアをめざして～

です。あわせて、令和8年度に加賀中学校の教育目標とそれを達成するための基本方針も、委員のみなさまより承認されました。

春休みが2日長くなります

板橋区は春休みを長くします。

春休みは、

3月26日（木）～4月7日（火）

となります。

生徒の活躍

○バレーボール部 板橋区民大会

予選トーナメント 2勝0敗

決勝トーナメント 1回戦惜敗

○東京都公立学校美術展覧会出品

9年3組 さん

（美術 プッシュステンド）

9年4組 さん

（美術 点描画）

8年3組 さん

（書写）

○東京都中学生学年別柔道大会

敢闘賞（東京都強化指定選手）

7年1組 さん

今後の予定

2月23日（月）❖天皇誕生日

2月24日（火）生徒会朝礼（Meet）

2月25日（水）～27日（金）

学年末考査（給食なし）

3月2日（月）都立高校一般入試合格発表

3月5日（木）各種委員会 9年特別時間割始

3月6日（金）保護者会

3月11日（水）9年生スポーツ大会

卒業記念植樹式

3月13日（金）生徒会朝礼（Meet 配信）

3月16日（月）9年奉仕活動

3月17日（火）卒業式予行練習 9年生を送る会

3月19日（木）**卒業式**

3月20日（金）春分の日❖

3月23日（月）7年生スポーツ大会 大掃除

3月24日（火）7年生留学生との交流会

8年生スポーツ大会

3月25日（水）**修了式 離任式**

